

## 医理工学院 医学物理士プログラム 授業科目一覧

授業科目名	配当年次	授業形態	区分と単位					開講部局	
			必須 <sup>1)</sup>	治療必須 <sup>2)</sup>	診断必須 <sup>2)</sup>	選択A <sup>3)</sup>	選択B <sup>4)</sup>		
修士	医理工学連携総論	1前	講義	2					医理工学院
	総合医理工学研究Ⅰ	1～2通	演習	2					
	総合医理工学研究Ⅱ	1～2通	実習	8					
	医理工放射線物理学	1前	講義	2					
	粒子線医学物理学	1前	講義		2				
	治療医学物理工学	1前	講義		2				
	医理工連携画像診断医学	1前	講義	2					
	医理工連携機能画像診断・治療学	1後	講義	2					
	放射線診断・核医学基礎物理学	1前	講義	2					
	医理工基礎物理学	1・2前	講義	2					
	医理工学研究概論	1前	講義					1	
	医理工実験・研究計画法	1前	講義	1					
	医理工統計学	1・2前	講義	1					
	医理工連携放射線防護学	1前	講義	2					
	情報プログラミング特論	1・2前	講義					1	
	医用放射線計測学	1後	講義	2					
	医療情報理工学特論	1後	講義	1					
	医理工画像工学	1・2後	講義	2					
	放射線生物学	1前	講義	1					
	医理工連携放射線腫瘍学	1後	講義	2					
分子腫瘍病理学	1後	講義					2		
基礎放射線治療物理学	2前	講義			2				
放射線診断・核医学応用物理学	1後	講義			2				
学部科目 (医理工学院外)	物理学Ⅰ	1・2前	講義	2					全学教育科目 (=教養科目)
	物理学Ⅱ	1・2前	講義	2					理学部
	原子核物理学	1・2前	講義				2		
	統計力学Ⅰ	1・2前	講義				2		
	量子力学Ⅰ	1・2前	講義				2		
	物理数学Ⅰ	1・2前	講義					2	工学部
	原子物理	1・2前	講義				2		
	熱力学Ⅰ	1・2前	講義				2		
	量子力学	1・2前	講義				2		
	応用数学Ⅰ	1・2前	講義					2	医学部 保健学科
	応用数学Ⅱ	1・2前	講義					2	
	保健解剖学	1・2前	講義	2					医学部 保健学科
保健生理学	1・2前	講義	2						
博士後期	先端医理工学研究Ⅰ	1～3通	演習	2					医理工学院
	先端医理工学研究Ⅱ	1～3通	実習	8					
	臨床医学物理学実習(品質管理)	1・2・3通	実習	4					
	臨床医学物理学実習(陽子線・画像誘導)	1・2・3通	実習	4					
	臨床医学物理学実習(治療計画)	1・2・3通	実習	4					

- 1) 「必須」からは、全ての単位を修得すること。
- 2) 量子医理工学コースの学生は「治療必須」科目、分子医理工学コースの学生は「診断必須」科目の単位を修得すること。  
但し、量子医理工学コースの学生が「診断必須」、分子医理工学コースの学生が「治療必須」の単位を修得する履修でも良い。
- 3) 「選択A」から4単位以上修得すること。但し、「原子核物理学」と「原子物理」、「統計力学Ⅰ」と「熱力学Ⅰ」、「量子力学Ⅰ」と「量子力学」の組み合わせで履修した場合には、「選択A」からさらに2単位修得する必要がある。
- 4) 「選択B」から2科目以上(そのうち、修士から1科目以上)を修得すること。  
但し、応用数学については、ⅠとⅡを合わせて1科目とする。

また、応用数学を履修する場合には、「線形代数学Ⅰ」を修得又は履修している必要がある。

- 5) 学部科目のうち、学士課程において修得していない科目は、本学院在籍中に単位を修得すること。

\* 本学又は他大学の学部又は大学院において、本プログラムの授業科目と同等の科目を単位修得済の場合は、当該科目に係る成績証明書及びシラバスを提出